

2007年11月15日

学生研究発表大会参加者募集のお知らせ

学生研究発表大会実行委員長
CONNECT代表 吉田謙一

先にご案内いたしましたように、12月12日（水）に学生研究発表大会を以下の要領で行います。

お問い合わせや詳細なご案内は、教員世話人の経済学部望月・矢根先生までお願いします。申し込みも望月・矢根先生が承ります。今年度も昨年度以上に活気のある大会にするため、できるだけ多くの学生・ゼミの発表・見学をお待ちしております。

参加申し込み締め切り日：11月21日（水）

具体的には以下の2つのプログラムの発表者を募集しており、11月末にはそれぞれの最終的な時間配分や発表法に関するマニュアルをお渡しする予定です。

1 自由研究発表大会（午後1時30分～）

- ・ 概要：個人またはグループによる自由テーマの研究発表です
- ・ 時間：発表40分・コメント10分・質疑応答10分
- ・ 参加のポイント：個人でもゼミ単位でも人数やテーマに関係なく発表でき、専門知識のある先生方から貴重なコメントも頂けるので、積極的に参加して下さい。（「学生論集」に投稿したものをここで発表しても二重投稿にはなりません。）

2 チーム対抗ディベートゲーム大会（第1回戦午前11時、第2回戦正午開始予定）

- テーマ「いじめと管理教育」
- 概要：これはいじめは管理教育強化によって緩和されるのか、逆に管理教育がいじめの原因であるのかに関して管理教育派・自由教育派チームにわかれ、各派の主張の説得力を競うゲームです
- 時間：立論5分・質疑応答15分・結論3分・作戦タイム計6分
- 参加のポイント：ゼミやサークルなどで原則4人単位のチームを作って参加して下さい。ディベートが初めての方に対して、概要を知るためのディベート資料・マニュアルを用意しています。Sドライブのmochanフォルダのディベート資料をご覧ください。

3 賞金

- 優秀な個人・チームには賞金が贈られます。

ちなみに昨年度実績は、

研究発表大会 佳作2万円、準佳作1万円、参加賞5千円

ディベート大会 優勝5万円、準優勝3万円、3位1万円

ただし、賞金額については、参加状況により変動があることをあらかじめご了承ください。

*ディベートゲームの審判は当日の見学者が行う予定ですから、発表しない場合でも「見学」という形で自由に大会参加して下さいすることも大歓迎です。

お申し込み・お問い合わせ先

経済学部 望月和彦 mochan@andrew.ac.jp

矢根真二 shinji@andrew.ac.jp